



鬼高っ子

令和3年度学校だより 4月号

令和3年4月7日発行

市川市立鬼高小学校 No. 1



入学、進級おめでとうございます



昨年度に引き続き、鬼高小学校校長を務めます早川淳子です。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年の春は気温が高い日が続き、校庭の桜が早々に散ってしまい少し残念です。しかし、昨年の今頃のことを考えると、4月から子供たちを迎えることができる幸せを感じています。

まだまだ、感染拡大防止策をとりながらの学校運営が続きますが、「新たな学校生活ガイドライン」に従い、子供たちの安全を第一にしながら、今できるベストな学習活動を行っていきたいと思います。毎日の検温と健康観察、健康観察表への記載、マスクの着用（ガイドラインには「不織布マスクを着用することが望ましい」と示されています）等、ご理解、ご協力をよろしくお願ひいたします。

「新たな学校生活ガイドライン」は、市川市教育委員会HPに掲載されていますのでご確認ください。



学校教育目標 「未来を創る」 ~他者とともに 自分らしく生きる 鬼高っ子~

④思いやりの心を持って ⑤人間性豊かに ⑥たくましく ⑦かがやく未来へ

学校教育目標は、昨年度に引き続き「未来を創る」とします。

昨年度より実施された新学習指導要領の「前文」には、次のように示されています。

「一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようになりますことが求められる。」

これは、我々が目指すべき教育の姿が集約された、素晴らしい一文だと思っています。



大きな変化が予測される、そしてすぐ目の前まで来ている「Society5.0」と呼ばれる社会を生きていく、「未来の創り手」である子どもたちが、その可能性を広げ、多様性を尊重しながら、豊かな人生を切り拓いていけるよう、我々教職員一同力を合わせ、ご家庭と連携して子どもの夢の実現を支えていきたいと思っています。そして、その基盤となるのは、健康な心と体です。ご家庭、地域の皆様とともに子どもたちの未来を創っていけるよう、お力添えをよろしくお願ひいたします。

「未来タイム」始めます



昨年度末にお知らせしたように、今年度から、4～6年生について、委員会・クラブのない月曜日の6校時は通常授業を行うこととしました。このことにより、年間で16時間授業時数が増えることになります。この時間で、主に、新学習指導要領で加わった学習内容に対応できるようにし、余裕をもって学習活動に取り組めるようにしたいと考えています。そこで、月に2回程度のこの時間を、日課表上「未来タイム」と位置づけ、タブレットを活用した学習やプログラミング教育、キャリア教育などを中心に行う時間とします。月に2時間増えた時間を、子どもたちが楽しみになるような時間にしていきたいと思います。もちろん、これらの学習内容は、全学年で取り組むべきものです。「未来タイム」に限らず、各学年の指導計画の中で推進していきます。

また、GIGAスクール構想による一人1台タブレットは、9月頃から導入される予定です。それまでの時間を、本格的なタブレット導入の準備期間ととらえ、「未来タイム」などの時間に、タブレットやICT機器の活用に慣れていくたいと思います。

【「未来タイム」の具体的な学習内容】

- ・プログラミング教育（各教科で行うプログラミング学習、オゾボットやメッシュ等のプログラミング教材、スクラッチやマインクラフトなどのインターネット上のプログラミング教材の活用）
- ・タブレット（教室）やパソコン（PC室）による各教科の調べ学習、プレゼンテーション
- ・ZOOMを活用した学習
- ・「NHK for school」のプログラミング教育の番組などの視聴と活動
- ・キャリア教育（キャリアパスポートなど）
- ・オリパラ教育（障がい者理解、ボッチャ体験など）
- ・その他



児童の写真掲載についてのお願い

本校では、教育活動を皆様に紹介するために、学校便り、ホームページ等に児童の写真を掲載することがあります。写真は個人を特定できないようにする等、児童のプライバシー保護に留意しています。後日、お子様の写真の掲載の可否について確認の文書を配付しますので、ご協力をお願いいたします。ホームページには、行事や学習の様子、毎日の給食の写真などを掲載しています。ぜひご覧ください。

◎4月の行事予定は、各学年の学年だよりでご確認ください。